

戸別給水用減圧弁 取扱説明書

戸別給水用減圧弁 KRES-5 について、その設置作業・設置後のトラブルを解消するために、設置前にこの「取扱説明書」をよくお読みになり、正しい設置を行ってください。

■安全のために必ずお守りください。

ご使用前にこの「設置上の注意」をよくお読みのうえ正しくお使いください。この説明書では、機器を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産の損害を未然に防止するための表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。

	警告	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を表示しています。
	注意	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容、及び物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

また、お守りいただく内容を次の絵表示で説明しています。

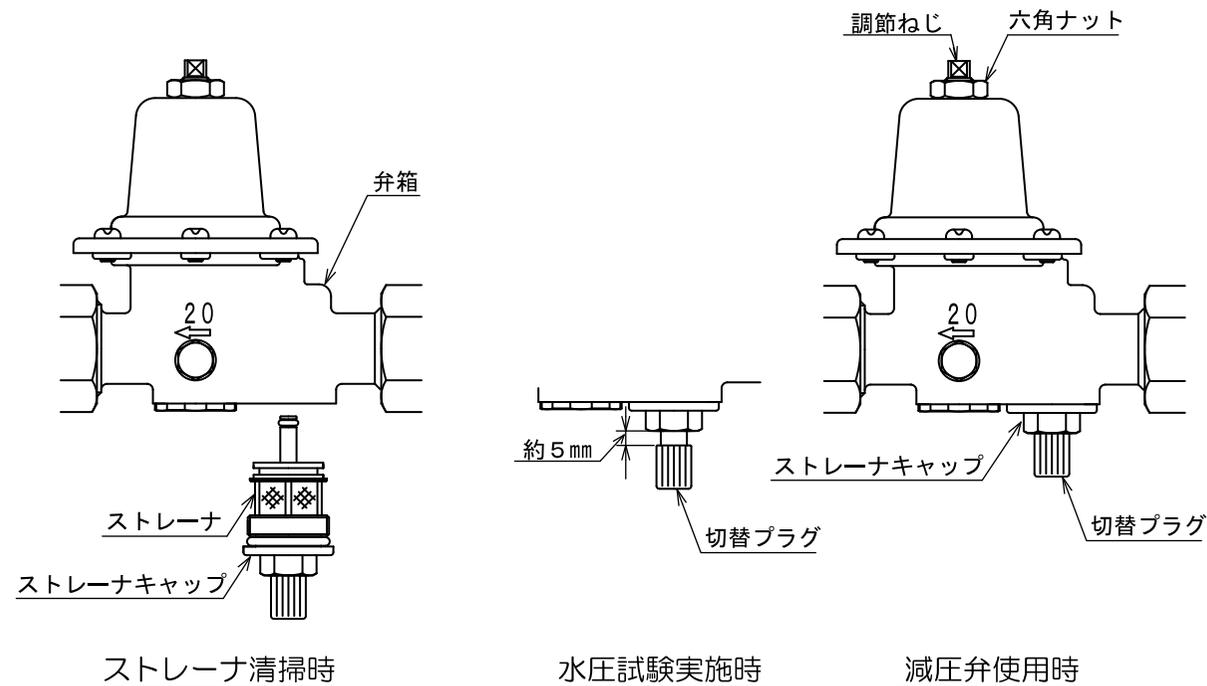
	この絵表示は、してはいけない「禁止」の内容です。		この絵表示は、必ず実行していただく「強制」の内容です。
---	--------------------------	---	-----------------------------

	注意	設置上の注意
	設置場所は、点検や交換時などの漏水による被害を防止するため、防水処理又は、排水処理などの処置を講じてください。	
	設置前に、十分にフラッシングして内部の異物を排出してください。	
	保守点検操作のため、作業空間確保可能な位置に設置してください。保温箱装着には、配管中心から壁面まで、最低105mmは必要です。	
	製品の流れ方向（弁箱に表示）と配管の流水方向を合わせて、設置してください。	
	配管は、製品に無理な力が加わらない状態で製品の取換ができる接続としてください。	
	配管接続にシールテープ・液状シール材などを使用する場合は、シール材が配管に入らないように注意してください。	
	試運転時、製品の接続部などの点検を行い、漏れがないことを確認してください。	
	保温箱は製品取付後に装着してください。	

	注意	ストレーナの清掃
	ストレーナに、ごみ・砂等の異物が溜まると水の出が悪くなりますので、定期的（1年に2回以上）に掃除してください。特に設置まもなくは、配管工事中に混入した異物が溜まりやすいので、給水開始後は、早めに点検してください。	
	給水を止め、減圧弁の弁箱から左（反時計回り）に回し、ストレーナキャップ・ストレーナを外し、きれいに水洗いしてください。その際、配管内の水が出ますので、バケツなどで受けてください。ストレーナキャップ・ストレーナ取付後、給水を再開し、ストレーナキャップ締付部より水漏れがないことを確認後、使用してください。	

	注意	取扱上の注意
	設定圧力の変更	減圧弁上部の六角ナットを緩めてから調節ねじを右回転(時計回り)すると設定圧力は上がり、左回転(反時計回り)すると設定圧力は下がります。設定圧力は設定圧力範囲内で設定してください。圧力設定後は、六角ナットを確実に締めてください。 ※設定圧力範囲外に設定すると、作動不良になる恐れがあります。
	直圧・減圧の切替	水圧試験実施時は、切替プラグを反時計回りに全開まで緩め（ストローク約5mm）試験を行ってください。 水圧試験後に減圧弁をお使いになる際は、切替プラグを時計回りに回し、ストレーナキャップに当たる所までねじ込まれていることを確認してください。

各部の名称



KKK 兼工業株式会社

本社工場 〒485-0802 愛知県小牧市大草2036番地

■お客様相談窓口

本社	TEL (0568)79-2476(代)	名古屋	TEL (0568)79-8387
札幌	TEL (011)788-2712	大阪	TEL (06)6541-2040
仙台	TEL (022)290-8910	広島	TEL (0829)20-5151
東京	TEL (03)3635-4541(代)	福岡	TEL (092)472-9106

当社ホームページへアクセス
URL: <https://www.kanevalve.co.jp>

